

みんなの けいびょうニュース

社会医療法人警和会 病院ニュース

vol.42
2023.9



大阪警察病院
1階正面玄関ロビー

巻頭特集 新設センター開設のご紹介

がん診療センター 外傷センター

集中治療センター 大動脈・血管センター

大阪警察病院・第二大阪警察病院TOPICS 女性骨盤底センターのご紹介

けいびょうの匠

「検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師」
「NST専門療法士」

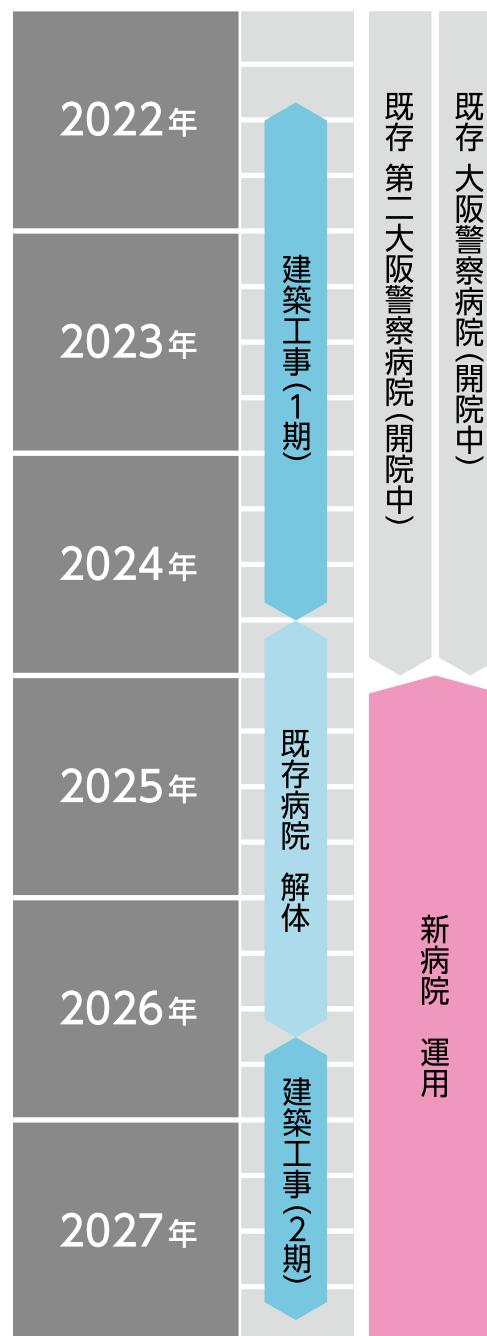
地域登録医のご紹介

健康レシピ 警和会トピックス

ご自由にお持ち帰りください。

新センター開設のご紹介

■新病院竣工に向けたスケジュール



大阪警察病院、第二大阪警察病院では、2025年の新病院竣工を見据え、より高度な医療を提供するため、2022年5月～2023年4月にかけて4つのセンターを開設しました。

今回は、新たに開設されたセンターをご紹介します。

大阪警察病院 2022年5月開設 がん診療センター

大阪警察病院 2022年5月開設

2022年5月開設

がん診療センター

当院では、大阪府がん診療拠点病院として質の高いがん医療を提供できるよう取り組んでいます。がん診療センターでは、がん診療に関する各診療科等の医療チーム、ワーキンググループ、専門的なスタッフ活動について横断的・集約的に統括を行う部門として活動しています。現在は、高齢社会のため患者さんの他臓器疾患併存率は増加し、がん診療の状況は変化してきております。個々の医療資源をいかに効率的に活用していくかが重要であり、総合病院であるメリットを活かして個々の患者さんに合わせた、最適かつ安全安心ながん診療を提供いたします。



センター長 西川 和宏

大阪警察病院 2023年4月開設

2023年4月開設

外傷センター

第二大阪警察病院 2023年4月開設 大動脈・血管センター

2025年1月頃(予定)

新病院完成・開院



当院では、ER・救命救急科を中心に24時間体制で多発外傷や重度外傷を受け入れてきました。救命の目途が立てば、より良い身体機能の回復のために外傷の再建治療が必要となります。当院には麻酔科、整形外科、形成再建外科・美容外科、心臓血管外科、歯科口腔外科など、優れた技術を持つ医師が多数在籍していますので高いレベルの外傷治療を提供可能です。また、高齢者の方の骨折に対しては、なるべく侵襲の小さい手術を行うよう配慮し、日常生活に戻れるよう地域の整形外科とも協力して支援します。

地域の先生方と連携しながら断らない外傷センター、困ったときに頼りになる外傷センターとして認知していただけるよう地域医療に貢献してまいります。



センター長 上尾 光弘

※この内容は、2023年7月時点の情報です。

集中治療センター

当院では、重症患者の治療を行うために3階に専用の病床を設置しています。これらの病床には、高機能の患者モニタリング機器や人工呼吸器、補助循環装置などが設置されており、専門の医師や看護師が24時間体制で配置されています。また、国内では未だ確保が難しい集中治療専門医が5名在籍しています。

これまで当院における治療の中心部門として良好な治療成績をあげてきましたが、今後の高度医療には、医師をはじめ、多くの医療スタッフでのスムーズな意思統一と業務連携が必要です。2025年に開院予定の新病院では、重症患者病床を「集中治療センター」として統合し、より迅速な治療連携が可能となるよう、さらに充実した設備を備え、高度な医療の提供を目指してまいります。



センター長 内山 昭則

大動脈・血管センター

本センターの特色は、日本初の大動脈解離にステントグラフト治療を施行した心臓血管外科の倉谷徹と、末梢血管及び大血管に対して多くのカテーテル治療を行ってきた循環器内科医の飯田修でチームが構成されている点です。

内科的治療の統括は飯田が行い、治療適応のある大血管・末梢血管疾患に対しては、倉谷を中心とした外科チームが中心となります。外科・内科などチームで分けず、各患者さんに個別化された最も良い治療をご提供いたします。また、血管疾患の患者さんはご高齢な方が多く血管疾患以外の問題も出てくるため、治療後は当院が総合病院である点を活かして、各患者さんが血管疾患以外でお困りにならないように最善を尽くさせていただきます。



センター長(外科) 倉谷 徹



センター長(内科) 飯田 修

► 警和会トピックス

● 令和4年度「大阪市環境表彰」を受賞しました

大阪警察病院では2001年から「エコ隊」を結成し、温室効果ガス排出量削減へ向けた啓発や病院設備の運転効率化など、無駄のないエネルギー利用を進めています。

また、繁忙期における電力、ガスの利用抑制に積極的に取り組んでおり、医療環境のなかでも限界までエネルギーのない運転管理に取り組む活動を高く評価いただきました。



● サマーコンサートを実施しました!

7月7日(金)にサマーコンサートを開催しました。職員有志による演奏や、大阪市立野田中学校のみなさんによる合唱を披露いただきました。昨年実施したクリスマスコンサートに続き3年ぶりの開催となり、会場は盛り上がりとなりました。



● 新病院建設情報

6月に低層棟部分の鉄骨の組み立てが行われ、5階床部分までの範囲が完了しました。7月に低層棟の屋上部分に3つのタワークレーンの組み上げが完成し、今後は、このクレーンを使用して高層棟の工事を進めていきます。



● 大阪警察病院 産科病棟のSNSを開設しました!

新型コロナウイルス感染拡大に伴い現在ママパパクラスを休止しているため、ご自宅でも見たり実践出来るようにYouTube、Instagramにて妊娠・出産・育児についての情報を発信しています。ぜひフォロー・チャンネル登録をお願いします。



▲ YouTube



▲ Instagram



女性 骨盤底センター のご紹介



女性骨盤底センターとは？

女性特有の子宮脱、膀胱瘤、直腸瘤をはじめとする骨盤臓器脱、女性に多い尿失禁などの排尿障害を診察する専門的な診療科です。当院では全国的に珍しく、婦人科医と泌尿器科医が患者さんの情報を共有し、治療方針を決定しています。基本的に女性の医師が診療を担当しており、2025年に新病院がオープンするまでの間は、外来診察は本院と第二病院で行い、手術は本院で行っています。

どんな治療が受けられるの？

女性特有の悩みである尿失禁、骨盤臓器脱（膀胱瘤、子宮脱、直腸瘤）、尿道憩室や婦人科系術後の合併症の一つである膀胱壁瘻などを主に外科的に治療していきます。患者さんの症状や生活環境に合わせた治療を選択するようにしているので、手術を希望されない場合や合併症のため手術が難しい場合は、外来で骨盤底筋体操の指導やペッサリー（腔内装具）治療を行います。



第二大阪警察病院に 骨盤底筋体操外来を開設しました

骨盤内の臓器を支えている骨盤底筋という筋肉が弱り、ゆるむと、尿もれや尿失禁などの原因になります。骨盤底筋体操外来では、マンツーマンで骨盤底の仕組みから体操の方法まで個別にお伝えします。自費診療・予約制です。詳細については、第二大阪警察病院までお問い合わせください。

予約制

費用:6,600円(税込)/回

場所:第二大阪警察病院

担当医師:本郷 祥子

第二大阪警察病院

**2023年4月13日(木)より
女性骨盤底センターを開設!!**

骨盤底筋という筋肉が弱ったことによって、**尿もれ・尿失禁**などお悩みを抱えた患者さんの治療をいたします。

骨盤底筋体操外来(自費)も同時に開設いたします。

[診察日]

木曜午前	一般外来
金曜終日	骨盤底筋体操外来(1時間/人)
担当医師:本郷 祥子副部長(ほんごう さちこ)	

[AM] 本郷(泌尿器)
[PM] 骨盤底筋体操外来

[金] 骨盤底筋体操外来

患者さんへのメッセージ



骨盤臓器脱や尿失禁、尿道憩室、膀胱壁瘻は命に関わる病気ではありませんが、著しく生活の質を低下させます。これらのせいで外出が億劫になったり、楽しめていたことが楽しめなくなってしまった時は是非、御相談ください。

大阪警察病院・第二大阪警察病院
女性骨盤底センター 副部長
本郷 祥子



検診マンモグラフィ撮影 認定診療放射線技師A評価

大阪警察病院 放射線技術科 係長
福本 保子

患者さんに寄り添いながら一枚一枚を大切に撮影します。

検診マンモグラフィ撮影認定技師として、 どんなお仕事をしていますか？

マンモグラフィとは乳房のレントゲン検査です。乳がん診断に最適な良い画像を撮影するためには、精度の高い装置の管理と、乳腺を正しく撮影するためにポジショニング技術が必要です。そのため、マンモグラフィで使用するシステム全体（撮影装置や診察室で使用するモニタなど）について、視覚評価やデータ解析などを毎朝行っています。また経時に変化する撮影装置の状態を把握するために線量や輝度などの測定を定期的に行っています。



撮影業務のようす

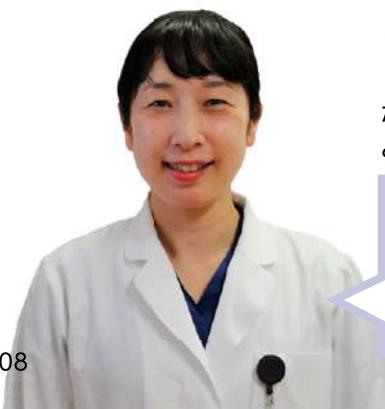
検診マンモグラフィ撮影認定技師になったきっかけを教えてください。

2000年から住民乳がん検診でマンモグラフィが導入されました。要件には「講習を修了した技師が撮影すること」と明記されており、女性として活躍できるのではと考えました。講習修了後は、翌年からマンモグラフィ講習会の講師を経験させていただき、現在では技師の撮影技術の均一化に尽力しています。

これからの展望について教えてください。

マンモグラフィの撮影では、より良いポジショニングをするために患者さんの協力が必要不可欠となります。安心して検査を受けていただけるように、女性技師が一丸となり少しでも不安を解消できるよう女性向けの環境づくりに努めたいと思います。

**マンモグラフィ検査を受けるタイミングは、乳房の張りが落ちつい
ている時期がおすすめです。検査を受ける際に痛みに対しての不
安があるかと思いますが、力を抜くことで痛みが軽減されます。もし不安がある場合は担当する技師へご相談ください。**



NST専門療法士

第二大阪警察病院 西7病棟 副師長
小山 以久子

適切な栄養療法を行い全身状態を改善します。NO kcal NO LIFE!

NST専門療法士として、どんなお仕事をしていますか？

「栄養サポートチーム(NSTチーム)」の一員として、医師や管理栄養士など多職種のスタッフと協力し、栄養状態が悪い患者さんに必要な栄養管理を行っています。対象患者さんの必要とする栄養量を算出後、摂取栄養量の現状を把握し、不足する栄養素や全身の栄養状態を評価しています。毎週木曜にはカンファレンスを行い、回診で栄養改善の提案や、病棟スタッフの相談に応じています。



カンファレンスのようす

NST専門療法士になったきっかけを教えてください。

治療や検査などで食事制限が必要な患者さんにとって、最も身近なスタッフは看護師です。勤務する中で、患者さんの栄養状態の改善が褥瘡の治癒を促進し、全身状態の改善へつながり、元気になる姿を見て栄養の重要性を感じました。これからも嗜好や食事の形態の工夫などの提案を医師へ行い、管理栄養士と連携を図りながら患者さんを支援していきたいと思ったのが資格取得のきっかけです。



NSTチームメンバー

これからの展望について教えてください。

高齢化が進み、嚥下障害のある患者さんが増えています。「誤嚥性肺炎だから経口摂取ができない」のではなく、患者さんのご希望を聞いて、「どうしたら摂取出来るか」を提案していきたいです。食事は、必要な栄養を摂取するだけでなく人生の楽しみであること、看護師の大切な視点として多職種と連携できるように知識を向上させたいと思っています。

食べられなくなつてお困りの際は、栄養補助食品を用いたり、経口摂取ができなくなつても、点滴や経腸栄養で栄養状態を改善し、疾病治療を促すことができます。栄養状態改善を図り、原疾患の治療が継続できるようNSTチームがサポートさせていただきます。



地域登録医・連携医療機関のご紹介

生野区 さの内科医院 佐野 徹明 院長

診療科: 内科、血液内科、緩和ケア内科

受付時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~12:00	○	○	—	○	○	○	—
16:30~19:00	○	○	—	○	○	—	—

休診: 水曜日、土曜日午後、日曜日、祝日

住所: 〒544-0002 大阪市生野区小路2-28-2

TEL: 06-6754-2024



アクセス

大阪メトロ千日前線「小路駅」より徒歩1分
近鉄奈良線「今里駅」より徒歩9分
近鉄奈良線「布施駅」より徒歩12分



大学病院では、悪性リンパ腫・白血病等の血液疾患等の重症例を診療し、院内感染対策にも従事してきました。その経験から、内科の総合診療を中心に、血液に関する疾患治療や在宅訪問も含め診療しています。具体的には、風邪や体調不良など一般的な内科診療から糖尿病・高血圧・脂質異常症など生活習慣病、花粉症等のアレルギー疾患まで対応しています。

診療では院内至急での血液検査を行っており、急性期疾患の診断・治療のみならず、健診で指摘された異常値に関する診療等にも役立っています。警察病院・第二病院とは、多岐にわたる領域において(血液疾患・循環器疾患・消化器疾患・悪性疾患・腹部大動脈瘤・外科疾患・糖尿病等)紹介・逆紹介の実績があり、今後も密な連携を継続していきたいと思います。



天王寺区 てんのうじ ちひろウイメンズクリニック 宇垣 弘美 院長

診療科: 婦人科、漢方内科、女性内科、産婦人科

受付時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:30~9:45(処置)	○	○	○	—	○	○	—
9:45~12:30	○	○	○	—	○	○	—
14:00~17:15	○	○	○	—	○	△	—

※△: 14:00~16:00 ※火曜日午後診療は完全予約制

※予約外初診受付は12:00まで、午後は16:45まで、土曜日は午後16:00までとなります。月によっては変更が生じる場合もございます。お知らせをご確認ください。

休診: 木曜日、日曜日、祝日 住所: 〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町4-16 TEL: 06-6773-1138



アクセス

大阪メトロ谷町線「天王寺駅」5番6番出口より徒歩すぐ
JR各線「天王寺駅」公園口より徒歩3分
近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」より徒歩5分

当院は、2021年4月に天王寺区に開業しました。「てんしば」からすぐのところにあります。安心、安全、丁寧な医療をモットーに、すべての女性がいつまでも輝き続けられるよう全力でサポートいたします。敷居が高い婦人科受診を少しでも低くして、どんなときも受診しやすい、行きやすいクリニックになるように心がけています。女性のライフステージに伴う様々な症状をお一人で悩まず、当院に受診していただくことでお力になれることもあります。多くの方に適切な医療を提供できるよう、警察病院をはじめ地域病院との連携を大事にしています。大阪警察病院産婦人科の先生方は、私が病院勤務の際に一緒に働いたことがある方が多く、とても親しみがあり信頼しています。お互いのことを知っているが故に、総合病院で診ないといけない疾患は総合病院で、かかりつけ医で診られる疾患はかかりつけ医で、と病診一体となって、チームとして医療を提供できることがなにより皆様に医療貢献できることと考えています。



手軽! 美味しい! ビタミンCたっぷり! 1人分でも作りやすいメニュー

// オイルサーディンのパスタ //



※写真は1人前です。

エネルギー: 487kcal
たんぱく質: 20g
塩分: 1.4g 糖質: 55.8g
ビタミンC: 73mg
(ビタミンCの推奨量100mg/日
※12歳以上)

* 材料

- | | |
|---------------------|--------------------|
| ・パスタ 60g | ・塩 1g |
| ・オイルサーディン 50g | ・パセリ 25g |
| (1缶100g入りの場合は半量使用) | ・ミニトマト 10個 |
| ・にんにく 1かけ | ・レモン(付け合わせ用) .. 適量 |
| ・オリーブ油 大さじ1/2 | ・(好みでブラックペッパー 適量) |

* 作り方

- ① パスタは1人あたり60g測り、茹でる。
- ② パセリはよく洗い、水をきり、手で細かくちぎる。
- ③ ミニトマトはヘタをとつて洗い、水をきる。
- ④ にんにくはスライスし、フライパンにオリーブオイルとともにに入れ加熱する。
- ⑤ ④のフライパンにトマトを入れる。
- ⑥ オイルサーディンの身だけを入れる。
※油跳ねに注意
- ⑦ ゆであがったパスタ、パセリ、塩を入れ、トマトをつぶしながら炒め、全体になじませる。
- ⑧ お皿に盛り、レモンを飾り完成。お好みでブラックペッパーをかける。



管理栄養士 赤堀 陽子

OPH クロスワード

1		10	11		13
	B	5		C	
2			8		
3		12			A
4	D	7			
	6				

A	B	C	D

たてのキー

- 毎年秋に京都で行われる競馬のレース。
- タイの国技で、キックボクシングの原型になった格闘技。
- 形や習性がムササビに似た、リス科の小動物。
- 時間に遅れないようにと○○を刺した。
- 芽を出したばかりの葉のこと。夏の季語。
- 木を並べて植えて作られた柵。

よこのキー

- 秋に咲くオレンジ色の花。香りが特徴的。
- 塩分が加わること。○○○バターなど。
- 東京都の駅。出張等でビジネスマンが多く利用するよ。
- 呼吸法と様々なポーズが特徴の運動。
- 本物に真似して行うこと。○○試験。
- 日本犬の中で唯一の小型犬で、巻いているしっぽが特徴的。
- 腕と胴体をつなぐ部分。
- 無心であること。○○の境地。

ヒント:動物 ※大文字・小文字は区別しません。
アルファベットの書かれたマスに文字を入れてみましょう!
答えは11ページ!



近鉄大阪上本町駅徒歩2分・地下鉄谷町九丁目駅徒歩8分

HOSPITALITY & QUALITY

ゆったりとした独立型の人間ドック専門施設です。
MRI・CT・マンモグラフィなどの高度な予防医療設備を独自に備え、
警察病院と緊密に連携して高度なメディカルチェックを提供します。

- 一般ドック 日帰りコース・レディースコース・1泊2日コース・2泊3日コース
- 専門ドック 脳ドック・大腸ドック など

24時間受付可能なインターネット予約が便利です。

警察病院 人間ドック



2024年度入学 看護学生募集!

〜いのちのプロになるんだ〜

募集人員 80名

(一般約40名程度・推薦約30名程度・社会人約10名程度(予定))

大阪警察病院看護専門学校 TEL:06-6626-6701(入試事務室)

「愛・熱・和・仁」の精神を受け継ぐ伝統ある
学校で学ぼう!志のある皆さんをお待ち
しています。
公式ホームページ・公式Instagramでは、
随時学校のイベントや様子を発信して
います。是非ご覧ください。

Instagram



ホームページ



大阪警察病院看護専門学校



いつもご愛読ありがとうございます。今号は、新しく設置されたセンターをご紹介しました。
診療科の先生やスタッフの方への取材を通して、2025年の新病院竣工に向けて、病院の進化が加速していると改めて認識しました。これからも「けいびょうの今!」をお届けできるよう邁進してまいります。まだまだ暑い日が続きますので、みなさんも体調にはくれぐれも
ご自愛ください。

「みんなのけいびょうニュース」に関する様々なご意見・ご感想を募集しています。あつたらうれしい企画などがありましたらご意見箱へ投函ください。

